

「第62回わんこそば全日本大会」出場

連合花巻北上地協 青年委員会は2月11日(祝・火)花巻市文化会館で開催された「第62回わんこそば全日本大会」団体の部に出場致しました。

同大会は3人一組の小学生の部(10組)、中学生以上の団体の部(40組)、個人の部(30人)の3部門に県内外から180人が出場。

当地協では2チーム応募致しましたが、応募多数による抽選で、出場できたのは1チーム3人(平賀健司さん:花巻市職労、高橋大地さん:県交通、佐藤誠さん:ジャパンセミコンダクター)でしたが、地協で用意したお揃いのベストと腕章を着用、会場の熱気やプレッシャーにも負けず、応援に駆けつけた地協メンバーからは「食べ〜!」、「休むなァ〜!」のパワハラとも受け止められる?声援を受けながら、5分間でそれぞれ81杯・84杯・145杯の合計310杯を食しました。

(大会では1玉10グラム統一し10杯で、かけそば1杯分のです)



大健闘を見せるも、団体の部1位は最速ファイターズ2020(東京都)で519杯、2位は岩手銀行花巻・鍛冶町支店(花巻市)417杯、3位は新渡戸友好都市交流委員会A(青森県十和田市)415杯と、桁違いではありましたが、早く・多く食べる方を間近で拝見し、来年へのリベンジと青年委員会の結束、そして連合のPRにつながりました。

「なんでも労働相談」街宣活動を実施

2月10日(月)江釣子ショッピングセンターパル・12日(水)イトーヨーカ堂花巻店にて「STOP! 雇用不安」街頭キャンペーンとして「なんでも労働相談」の街宣行動を実施致しました。

共に夕方のお買い物客が多い時間帯に実施し、用意したチラシ入りポケットティッシュも30分足らずで無くなりましたが、「全国一斉集中労働相談ホットライン」の周知・相談を呼びかけました。